

問 11 社会科の授業で、班ごとに「日本とアメリカの関係」をテーマとしてレポートにまとめた。これに関する先生と生徒の会話文を読んで、あとの①～④の問いに答えなさい。

難易度〈★★★★〉

先生：今日は、レポートを発表してもらいます。

A班：私たちの班では、**a** 日露戦争におけるアメリカの役割について調べました。アメリカは日本の戦費の調達にイギリスと共に協力し、ロシアとの講和条約の仲介を行いました。その点を踏まえるとロシアは日本だけでなくイギリスやアメリカとも戦っていたと言ってもいいでしょう。

先生：アメリカは日本と同盟を結んでいたわけではありませんが、間接的に日本に協力していたんですね。

B班：私たちの班は、昭和初期から**b** 太平洋戦争開戦までの日米外交の経過について調べました。戦争の直前まで日米交渉が行われていたのに驚きました。この交渉でアメリカ側は日本軍のフランス領 c や中国からの撤兵を要求したため、日本側は開戦を決意しました。

先生：このあと日本はかつて協力関係にあったアメリカやイギリスと戦争をすることになりました。

C班：私たちは、戦後の日米関係について調べました。日本は 1951 年に日米安保条約に調印しましたが、国民からの反発が強く、改定するかどうかで国内世論が二つに割れたこともありました。

先生：**d** 安保闘争ですね。現在も沖縄県を中心にアメリカ軍基地があるなど、今後解決していかなければならない問題ですね。

D班：私たちは視点を変えて、アメリカと戦後の文化の関係について調べました。**e** 戦後に発達した大衆文化は映画や音楽などアメリカの影響を受けたものが多く見られます。

先生：そういったアメリカの文化をもとに日本で発達したものもありますね。漫画やアニメといったものも戦後の日本で発達したものです。

① 下線部 **a** に関連して、次の**ア～エ**のうち、日露戦争に関することがらを正しく述べたものはどれか。最も適当なものを一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア** ロシア国内では専制政治に対する不満から革命運動が起こり、戦争の継続が困難になった
- イ** 日本国内では非戦論も展開され、幸徳秋水はキリスト教徒の立場から戦争反対を訴えた。
- ウ** 日本は講和条約でロシアに朝鮮の独立を認めさせ、朝鮮への支配を強めていった。
- エ** 日本の勝利は植民地となった国に刺激を与え、アフリカでは独立運動が盛んになった。

② 下線部 **b** に関連して、次の文章は 1946 年に起こったミッドウェー海戦について述べたものである。文章中の にあてはまる適当なことばを、「情報」という語を用いて **20 字以内**（読点を含む。）で書きなさい。

資料はミッドウェー海戦において沈没した艦艇についてまとめたものである。**資料**をもとにすると、国民は太平洋戦争の ということが考えられる。

資料

	新聞の発表	実際の損害
日本	1	5
アメリカ	4	2

③ 会話文中の にあてはまる適当な語を**カタカナ5字**で書きなさい。

④ 下線部 **d**に関連して、日米安全保障条約が調印されて安保闘争が起こるまでの時期に起こったこととして最も適当なものを、次の**ア～エ**のうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

ア 池田勇人内閣が「所得倍増」をスローガンとした経済対策を打ち出した。

イ テレビ放送が開始され、街頭に設置されたテレビに人々が集まった。

ウ 朝鮮半島の情勢が悪化したため、警察予備隊が設置された。

エ 日本が韓国政府を朝鮮半島の唯一の政府として承認し、国交を回復させた。

⑤ 下線部 **e**に関連して、次の文章は、戦後の文化について述べたものである。文章中の にあてはまる語として最も適当なものを、あとの**ア～エ**のうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

漫画家として好評を博した は国産アニメの制作にも協力した。1963年には初の国産テレビアニメである『鉄腕アトム』の放送が開始された。

ア 黒澤明

イ 湯川秀樹

ウ 手塚治虫

エ 司馬遼太郎

⑥ 次の文章は、A班～D班のいずれかの班のレポート内容の一部である。このレポートはA班～D班のうちどの班のものか。あとの**ア～エ**のうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

日本はアメリカやイギリスとともにロンドン海軍軍縮条約に調印するなど協調関係の構築に努めた。

ア A班

イ B班

ウ C班

エ D班